

公 表 日

令和 2 年 4 月 1 0 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和 2 年度 立野ダム環境巡視業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 立野ダム工事事務所長 阿部 成二 熊本県熊本市東区下南部 1 丁目 4 - 7 3
契約年月日	令和 2 年 4 月 1 0 日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	1 5 , 5 1 0 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	1 5 , 5 2 1 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	立野ダム工事事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 2 年 4 月 1 1 日
履行期間 (至)	令和 3 年 3 月 3 1 日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度 立野ダム環境巡視業務
2. 履行場所 立野ダム工事事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12
 会社名：（株）建設技術研究所 九州支社
 電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
 予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

6

1) 当該業務の目的

本業務は、立野ダム事業区域周辺の自然環境の巡視・調査を行い、立野ダム建設事業の進捗に対応した環境保全対策を推進するために、工事による影響を検討し、必要に応じて対応策等を検討するものである。

2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

立野ダム工事事務所 調査設計課長